



■講 師：居城葛明  
(株式会社博進堂 制作部)  
■日 時：2017年9月15日(金)13:30～17:00  
■会 場：森の共育実修所「点塾」  
■参加人数：11名

## [プログラム]

- チェックイン
- アイスブレイク「手は口ほどにものを言い」「キャッチ」
- 一枚の自己表現「自分の強み・弱み」
- 交流ゲーム
- グループワーク
- チェックアウト

# 想いを引き出すコミュニケーション ファシリテーション (入門編)

まず、講師の居城さんから「何かを教える講義ではありません。ファシリテーションとは何か、感じてください。」とメッセージをいただきました。聞く、話す、書く、を通じて未知数の自分と出会うことを目標に講座は始まりました。

いくつかのゲームを通じて、初めて会う人とも、既に知り合っている人とも、少しずつ場の雰囲気がほぐれてきました。一枚の自己表現では、強みや弱みを紹介して自己開示しました。同じグループの人から自身の人柄を一言にまとめてもらうことで改めて自分がどのような人物なのかを探っていました。

研修は聞いている場面が多いと想像していた受講生もいたので、「研修が苦手だったが、今日は楽しかった。」「普段話さない人と話すことができた。」という感想が出ました。コミュニケーションや場づくりの楽しさ、奥深さに触れた講座になりました。



## [講師より]

以前に比べ、ファシリテーターとしての出番がめっきり少なくなった。そんな状況の中、今回の講座のプログラムを丁寧につくり込んでみた。特にファシリテーションに興味があるわけでもない参加者に何を成果とすべきか。

わずか半日の講座で何かが劇的に変わることは思えない。ただ、ほんのチョッピリでもいいのでコミュニケーションについて想いが深まればいい…。自分でも気付いていなかった自分、そんな自分の心の扉にノックできたらしい…。

ファシリテーションに正解はないと思う。ということは、間違いないのではないか。いつもそんなことを思っている。

参加者一人ひとり、ファシリテーションについて気付きがあったように思う。何より、楽しんでもらえたようだ。

株式会社博進堂 制作部  
居城葛明



CHECK OUT CARD

話し合へをする時は  
場の空気が明るいこと  
が大事だと感じました。

CHECK OUT CARD

たのしく参加させて  
もらいました。  
ありがとうございました。

CHECK OUT CARD

ETを学ぶ入口は  
①楽しい！  
②自分もできそう！  
と思わせることが  
大事😊

CHECK OUT CARD

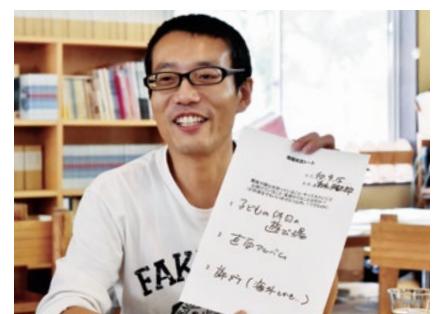
コミュニケーションの  
楽しさを学びました！

CHECK OUT CARD

アシリテーション  
定義はない  
聞く、話す、書く  
これも樂しく  
リラックスして  
出来るようになります。

CHECK OUT CARD

年齢、性別  
意識種など  
日々異なる方々との  
会話の場は  
とても気づきが  
大きく、刺激と  
なり楽しいです！



CHECK OUT CARD

会話を通じてこんなにも  
学べるところが多くなって  
思ってもいなかった。

本日はありがとうございました

CHECK OUT CARD

コミュニケーション  
は思ったより  
重要だ。

CHECK OUT CARD

学ばないけれど  
学んでます。  
とても楽しかった  
です。

CHECK OUT CARD

まづ自分が  
さらけ出す  
お互いの距離  
が近くなる

CHECK OUT CARD

時間がすぎるのでも  
早かった。

